



頭頸部

**weekly カルボプラチン+UFT+放射線治療**

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース (6~8コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	1.25 AUC	d1
ユーエフティ	300 mg/body	d1~7

**weeklyシスプラチン+放射線治療**

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 1週1コース(7コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	40 mg/m <sup>2</sup>	d1

**カルボプラチン+5-FU(ホソフ使用)**

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
フルオロウラシル	1600 mg/m <sup>2</sup>	d1、3

**カルボプラチン+フルオロウラシル**

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
フルオロウラシル	800 mg/m <sup>2</sup>	d1~4

**カルボプラチン+放射線治療**

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース (3コース以上)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	100 mg/body	d1

**シスプラチン(20)+フルオロウラシル(400)+放射線治療**

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 7週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	20 mg/m <sup>2</sup>	d1~4、29~32
フルオロウラシル	400 mg/m <sup>2</sup>	d1~5、29~33

## シスプラチン(80)+フルオロウラシル(800)

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3~4週1コース (最大6コース)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	80 mg/m <sup>2</sup>	d1
フルオロウラシル	800 mg/m <sup>2</sup>	d1~5

## シスプラチン+フルオロウラシル+ペムプロリズマブ

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1
シスプラチン	100 mg/m <sup>2</sup>	d1
フルオロウラシル	1000 mg/m <sup>2</sup>	d1~4

## シスプラチン+放射線治療

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 7週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	100 mg/m <sup>2</sup>	d1、22、43

## セツキシマブ biweekly

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス	500 mg/m <sup>2</sup>	d1

## セツキシマブ(セツキシマブ併用レジメン使用後)

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん《Cmab併用レジメン使用後》

投与スケジュール: 1週1コース (PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス	250 mg/m <sup>2</sup>	d1

## セツキシマブ+カルボプラチン+5-FU

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m <sup>2</sup>	d8、15
アービタックス(初回)	400 mg/m <sup>2</sup>	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
フルオロウラシル	800 mg/m <sup>2</sup>	d1~4

## セツキシマブ+カルボプラチン+5-FU(ホップ<sup>®</sup>使用)

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m <sup>2</sup>	d8、15
アービタックス(初回)	400 mg/m <sup>2</sup>	d1
カルボプラチン	5 AUC	d1
フルオロウラシル	1600 mg/m <sup>2</sup>	d1、3

## セツキシマブ+シスプラチン+5-FU

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3~4週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m <sup>2</sup>	d1、d8、15、(22)
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m <sup>2</sup>	d8、15、(22)
アービタックス(初回)	400 mg/m <sup>2</sup>	d1
シスプラチン	80 mg/m <sup>2</sup>	d1
フルオロウラシル	800 mg/m <sup>2</sup>	d1~5

## セツキシマブ+パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m <sup>2</sup>	d1
アービタックス(初回)	400 mg/m <sup>2</sup>	d1
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	d1

## セツキシマブ+放射線治療

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース (7コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m <sup>2</sup>	d1
アービタックス(初回)	400 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3~4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ドセタキセル+シスプラチン

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m <sup>2</sup>	d1
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ドセタキセル+シスプラチン+フルオロウラシル

催吐リスク: 4

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
シスプラチン	75 mg/m <sup>2</sup>	d1
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1
フルオロウラシル	750 mg/m <sup>2</sup>	d1~5

## ドセタキセル+放射線治療

催吐リスク: 2

適応疾患: 頭頸部がん

投与スケジュール: 1週1コース (3コース以上)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	20 mg/body	d1

## トラスツズマブ+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: HER2陽性の根治切除不能な進行・再発の唾液腺癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	70 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

## ニボルマブ(2週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発または遠隔転移を有する頭頸部癌

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	240 mg/body	d1

## ニボルマブ(4週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発または遠隔転移を有する頭頸部癌

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
オブジーボ	480 mg/body	d1

## パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 再発・転移頭頸部癌

投与スケジュール: 8週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	100 mg/m <sup>2</sup>	d1、8、15、22、29、36

## パクリタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発転移頭頸部癌(シスプラチン不適の頭頸部扁平上皮癌、頭頸部非扁平上皮癌)

投与スケジュール: 3週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
パクリタキセル	175 mg/m <sup>2</sup>	d1

## パクリタキセル+カルボプラチン+セツキシマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アービタックス(2回目以降)	250 mg/m <sup>2</sup>	d1、8、15
アービタックス(初回)	400 mg/m <sup>2</sup>	d1
カルボプラチン	2.5 AUC	d1、8
パクリタキセル	100 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## フルオロウラシル動注+放射線治療

催吐リスク: 1

適応疾患: 上顎がん

投与スケジュール: 1週1コース(日曜日休薬)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フルオロウラシル	250 mg/body	月曜日～土曜日

## ペムブロリズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

## ペムブロリズマブ(6週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 6週1コース(PDまで)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	400 mg	d1

## ペムブロリズマブ+カルボプラチン+5-FU

催吐リスク: 3

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
フルオロウラシル	1000 mg/m <sup>2</sup>	d1～4

適応疾患: 頭頸部がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
フルオロウラシル	2000 mg/m <sup>2</sup>	d1、3

推奨投与量の単位

mg/m<sup>2</sup>:【体表面積】あたりの量      mg/kg:【体重】あたりの量  
 AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん  
 SCLC: 小細胞肺がん  
 PD: 病勢進行